



ご注目

むすび深町では、自立訓練（生活訓練）通所利用者と、宿泊型自立訓練の新規入居者を若干名募集しています。通所利用はもちろんですが、宿泊のご入居もこの秋に卒業が予定される方多いので、空きが出始める時期になります。ぜひこの機会にお問い合わせください。2022年の開所からもうすぐ2年。小規模の特性を活かして手厚い支援を行っており、各所より評価も頂いております。ぜひ宿泊や通所の体験にお越しください。

担当：加藤 服部



2022年9月にむすび深町が竣工完成した時にお祝いいただいたゴムの木の鉢植えです。見事に芸術的なバランスで健やかに育っています。もうすぐ2年。いろいろな方々に支えられて、今日もむすび深町は笑い声であふれています。

支援員より

通所 自立訓練（生活訓練） スケジュール

- 8:30…送迎
- 9:00…朝の掃除、準備
- 9:30…体操、朝礼
- 10:00…1限目カリキュラム
- 11:00…2限目カリキュラム
- 12:00…昼食
- 13:00…3限目カリキュラム
- 14:15…4限目カリキュラム
- 15:30…清掃、日誌記録
- 16:00…送迎

★土日祝日も通所のカリキュラムを実施しています。

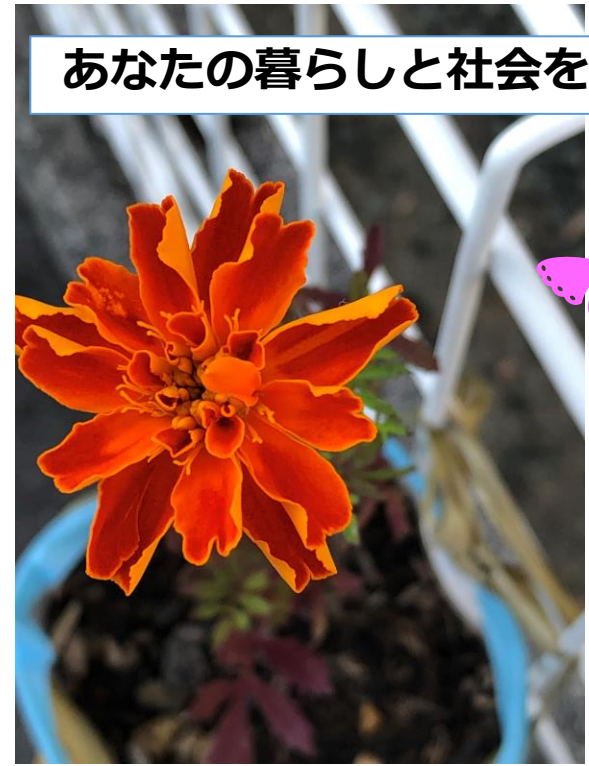
むすび深町のHPこちら→



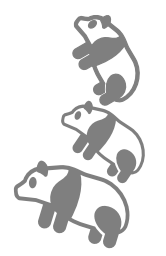
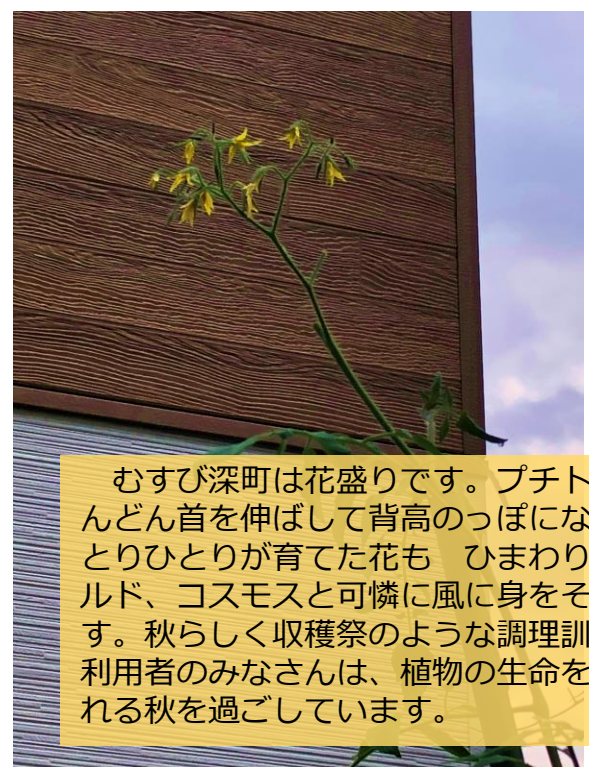
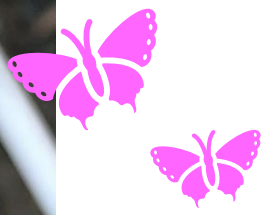
自立訓練（生活訓練）／宿泊型自立訓練 相談支援事業所

広報誌
2024年9月号

むすび深町



あなたの暮らしと社会を「むすぶ」



むすび深町は花盛りです。プチトマトの花はどんどん首を伸ばして背高のつぽになりました。ひとりひとりが育てた花も ひまわり、マリーゴールド、コスモスと可憐に風に身をそよがせています。秋らしく収穫祭のような調理訓練も実施して利用者みなさんは、植物の生命を存分に感じられる秋を過ごしています。

〒990-2462
山形市深町1丁目4-13
TEL:023-666-4471 FAX:023-666-4472
E-mail: musubi-f@klala-net.jp
特定非営利活動法人 あじさい

妄想トラベル

もしも
宿泊旅行に
行くなら...
何が必要？

「外出するときに、いつも忘れ物をしてしまう...」
「いつ何があっても大丈夫なように、使わないとわかっていても、たくさん物は持って行く！」
「外泊することになったけど、何が必要なんだろう...。どうやって持っていけばいいんだろう」
忘れ物をして困るし、荷物が多いのも大変...でもしょうがない！
悩んでしまって、1人では何にもできない！ 相談も誰にどうやってするんだろう？
こんな悩みを少しでも解消できたら...と思い、妄想トラベルをしました！

～今回の設定～

**妄想の...
行き先**

蔵王温泉

**妄想の...
旅のテーマ**

蔵王の秋を満喫しよう。
1泊2日のゆったり旅！
○蔵王ロープウェイに乗って紅葉狩り
○蔵王温泉街歩き（足湯、手湯、スイーツ）
○蔵王温泉のお湯につかって疲れを癒す。

**妄想の...
旅の仲間**

新しくできた友人と二人で。

**妄想の...
交通手段**

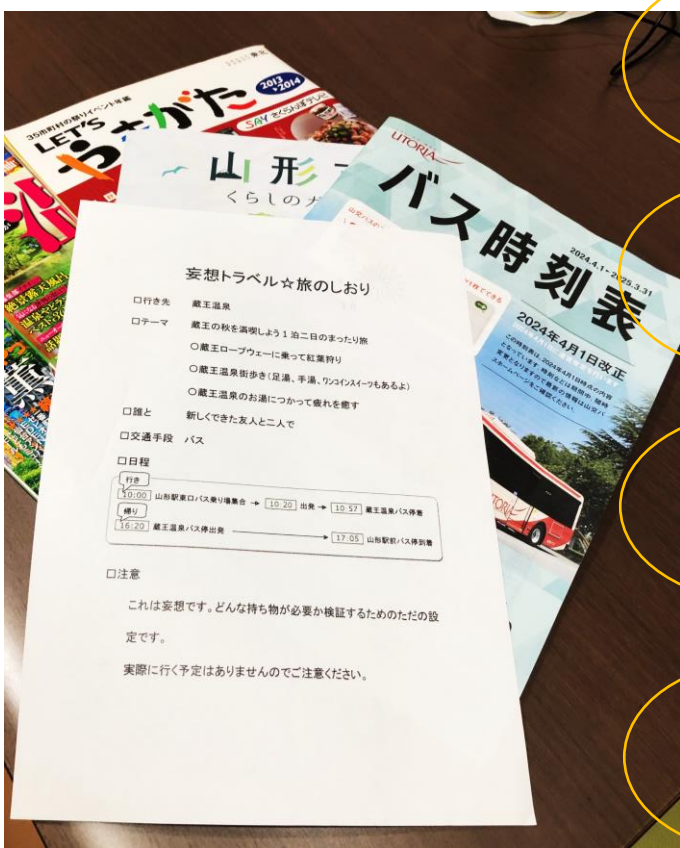
路線バス（山交バス）

**妄想の...
日程**

○行き	10:00	山形駅東口バス乗り場集合
	10:20	出発
	10:57	蔵王温泉バス停着
○帰り	16:20	蔵王温泉バス停出発
	17:05	山形駅前バス停到着

**妄想の...
注意**

どんな持ち物が必要か検証するためのただの設定です。実際に行く予定はありませんのでご注意ください。



～設定を踏まえて、実際に準備をしてみよう～

ゼロから考えることが大変でも、分類分けをすることで、具体的な持ち物を想像することが、楽にできます。一般的な持ち物に加え、「自分にはこれも必要！」を想像します。

①行程の確認

```

    graph LR
      A[集合] --> B[バスにのる]
      B --> C[蔵王温泉街]
      C --> D[ロープウェイ]
      D --> E[蔵王温泉街]
      E --> F[バスにのる]
      F --> G[解散]
      G --> H[宿]
      H --> I[温泉に入る]
      I --> J[蔵王温泉街]
      J --> B
      style B stroke-dasharray: 5 5
      style D stroke-dasharray: 5 5
      style F stroke-dasharray: 5 5
      style H stroke-dasharray: 5 5
      style I stroke-dasharray: 5 5
      style J stroke-dasharray: 5 5
      
```

必要な持ち物:

- 移動するとき
- 観光するとき
- 宿泊するとき
- 衣類(服)
- 衛生対策
- かばん

②持ち物の分類分け

③分類ごと具体的な持ち物を考える

必需品

- おくすり(朝食・夜寝る前・箱薬)
- おくすり手帳
- さいふ(現金)
- 保険証(健康)
- 携帯電話・スマホ+充電器
- めがね・フタ付トレス
- メモ(日程表)
- 緊急連絡先
- チケット

利用者の声

● 順を追って荷物の分類分けから始めると、1人でもそろえることができそうな気がする。

● 自分ではなかなか気が付けなかったけど、他の人の考えも聞くことで、持って行った方がいいものがたくさんあることを知れた。

● 今まで旅行の準備を家族に任せてばかりで、自分ではしたこともなかったけど、準備が楽になる方法を知ることができて良かった。

職員から

持ち物に関する不安が少しでも解消できよかったです。外出先での混乱がなく、余暇を楽しむことが出来るよう、支援をしていきます。